

「ビヨンドトゥモロー ジャパン未来リーダーズサミット 2024」開催概要

公益財団法人教育支援グローバル基金
2024年8月

【要旨】

公益財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の育成をめざす、包括的な人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」の一環として、「ジャパン未来リーダーズサミット 2024」を10月に開催します。

本サミットは、広く社会のために役立つ人間になる志をもつ全国の若者を対象とし、様々な領域で活躍するリーダーたちによるアドバイスの下、日本が抱える問題について、グループ毎に提言をまとめます。その提言は、最終日に、政治・行政・ビジネス・メディア・NGOなど各方面のリーダーたちの前で参加学生自らによって発表されます。

今回は「若者が考える社会的孤立」をテーマに、日本の各地から集う次世代を担う若者たちが、社会に実在する課題について考え話し合い、最終的には地域、日本、世界の未来につながる提言を学生たち自らの手によって考案します。また、本年のサミットでは、能登半島地震で被害を受けた若者への教育支援プロジェクト「北陸リーダーズ・イニシアチブ」の一環として北陸地域の学生を対象とした北陸枠参加者と、石川県立輪島高等学校からの生徒に逆境の中でも希望を失うことなく、大きな夢を抱いて社会に貢献する人材に育つことを目的とし、教育的機会の提供を行います。

【主催】公益財団法人教育支援グローバル基金

【支援】BofA 証券株式会社

【実施場所・時期】

- 開催場所：
 - ・ 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - ・ BofA 証券株式会社 セミナールーム
- 時期：2024年10月12日（土）～14日（月・祝）

【参加費用】

無料（遠方からの参加者には、規程により交通費支給あり）

【対象者】（選考によって選出）

- ①一般選考枠（50名程度）以下の条件を満たす高校生・大学生
 - 保護者と死別している
 - 単親家庭（母子家庭・父子家庭）に暮らしている
 - 児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている
 - 里親家庭に暮らしている
 - 生活保護受給世帯に暮らしている
- ②北陸選考枠（20名程度）以下の①～③のいずれか1つの条件を満たす高校生
 - 2024年10月参加時点で、北陸地域（石川県・富山県・福井県・新潟県）に在住していること。
 - 2024年10月参加時点で、北陸地域（石川県・富山県・福井県・新潟県）の高等学校等に在学していること。
 - 2024年1月以前に北陸地域（石川県・富山県・福井県・新潟県）の高等学校等に在住・在学していたが震災をきっかけに引っ越し等を余儀なくされた北陸3県にゆかりがあるもの。

【プログラム（予定）】

10月12日（土）

15:00 - 17:00	オリエンテーション・自己紹介・アイスブレイキング・諸注意
17:00 - 18:00	夕食
18:00 - 19:30	ビヨンドトゥモローナイト（体験共有）
19:30 - 20:30	ディスカッション・提言発表についてのオリエンテーション
20:45 - 23:00	移動、チェックイン、入浴
23:00	就寝

10月13日(日)

7:00 – 8:30	朝食
8:30 –	移動
9:00 – 9:30	モーニングセッション (合唱練習)
9:30 – 12:00	メンター紹介、ディスカッション
12:00 – 13:00	昼食・休憩
13:00 – 14:30	スペシャルセッション「石川県立輪島高等学校街プロの取り組みについて」
14:30 – 16:00	ディスカッション
16:00 – 18:00	中間発表、ブラッシュアップ、発表資料提出
18:00 – 19:00	夕食
19:00 – 20:00	キャリアセッション
20:00 – 21:00	レク活動
21:00 – 23:00	移動、入浴
23:00	就寝

10月14日(月・祝)

7:00 – 9:30	朝食・チェックアウト・移動
10:00 – 10:45	リハーサル
11:00 – 13:00	提言発表会・閉会式
13:00 – 14:00	フェアウェルランチ
14:00 – 15:00	リフレクション・奨学金ガイダンス
15:00	解散

【能登半島地震で被害を受けた若者への教育支援プロジェクト「北陸リーダーズ・イニシアチブ」について】

当基金は、2024年8月より能登半島地震で被害を受けた若者を支援するためのプロジェクト「北陸リーダーズ・イニシアチブ」を開始しました。このプロジェクトでは、地震被害を乗り越え、地域社会と共に未来を築くための支援を目的とし、当基金が実施する人材育成プログラムを通して能登半島地震で被害を受けた北陸地域の高校生との交流や、本プログラム「ジャパン未来リーダーズ・サミット」への参加機会を提供することで、被災により今まさに困難を抱える若者が主体的に地域や自分自身の未来を見据え、ビジョンを描く道のりを応援します。

【石川県立輪島高等学校「街プロ」とビヨンドトゥモローの関わりについて】

「北陸リーダーズ・イニシアチブ」の一環として、8月に実施した人材育成プログラム『サマー・リトリート2024』において、全国から集まる逆境を抱えた若者(ビヨンドトゥモローに1年間参加する奨学生)と、能登の未来について探求学習を行う輪島高等学校2年生の学生たちが交流することを通じて、共に能登半島地震からの復興について考えました。輪島高等学校は、2009年に始めたふるさと探究を2020年に「WAJI活」としてリニューアルし、生徒の主体的な活動の充実を図ってきました。今年度は「未来に向けて輪島を創造しよう」をモットーに、2年生を中心に「街づくりプロジェクト(街プロ)」に取り組んでいます。「輪島を明るくするイベントを企画したい」「子どもの居場所をつくりたい」「スポーツを充実させたい」等、各自のテーマに沿って活動を行っています。



【公益財団法人 教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて】

公益財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」を運営し、奨学金支給および人材育成プログラムの運営を行っています。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々なプログラムの運営を行っています。

理事	橋本 大二郎（代表理事） 小林 正忠 本庄 竜介 村瀬 悟 平川 理恵	元高知県知事 楽天グループ株式会社 常務執行役員 チーフウェルビーイングオフィサー グリーンコア株式会社 代表取締役 メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士 元広島県教育長
監事	上滝 賢二	元日本放送協会理事
評議員	塩崎 恭久 宮城 治男 小宮山 利恵子	一般財団法人勤草日本イニシアティブ代表理事 NPO 法人 ETIC. 創業者 スタディサプリ教育 AI 研究所所長 東京学芸大学大学院准教授
アドバイザー	竹中 平蔵 阿川 尚之	慶應義塾大学 名誉教授・元国務大臣 慶應義塾大学 名誉教授

【設立年月日】

2011年6月

（当基金は、2024年8月9日より公益財団法人となりました。）

【ウェブサイト】

<http://beyond-tomorrow.org>

【所在地】

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F

【メール】

info@beyond-tomorrow.org

【電話】

03-5453-8030

以上